

# 水明会 No.146 だより

水明園・みよしの

編集/社会福祉法人水明会[令和4年7月1日発行]  
〒728-0017 広島県三次市南畑敷町441 TEL(0824)62-2841



水明会ホームページはこちら

## 「散歩」

暖かい天気の良い日に麦わら帽子をかぶって外に出してみました。皆様「暑いね」と口をそろえて言っておられました。

特養  
みよしの



初夏の日差し

デイサービス

## 「風鈴作り」

風船に、花紙を水のりで貼って風鈴を作成されました。とても夏らしく癒される作品となり、ご家族にも大変好評でした。



可憐な音色が響きます♪

特養  
みよしの

## 「端午の節句会」

端午の節句会で金太郎と浦島太郎対決!!  
赤組、白組に分かれて綱引きや玉入れをし競いました。結果、引き分けで平穩に終了しました。



浦島太郎vs金太郎!



## 母の日と花

母の日に送られてきた花を利用者と一緒に撮らせていただきました。

養護  
水明園



特養  
水明園



花の香りに包まれて



## 地域の皆様からの 温もりを感じて

ご利用者の皆様からは「綺麗なお花じゃねー!可愛いねー」と美しさに声が弾みます。  
水明園には、地域住民の升井様から季節折々のお花を、みよしのには福吉様と常会長の吉森様から玄関に飾るお花をいただいています。皆様本当にありがとうございます。



福吉様

吉森常会長様



升井様

水明園居宅介護支援事業所  
0824-62-8585



# プロフェッショナル福祉の流儀

(第3回 調理・栄養部門インタビュー)

入所者様の生活の中で食事はとても大切であり楽しみでもあります。今回は食事のプロである管理栄養士さんと調理員さんにお話を伺いました。

## 一日で作る食事量(数)はどのくらいですか？

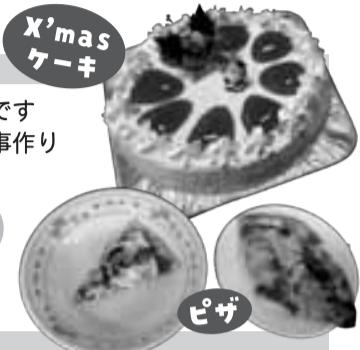
栄養士 大体ですが、水明園で280食、みよしので120食程です。

## 調理で気を付けていることはなんですか？

調理員 異物混入が無いよう気をつけています。いついかなる時も、**人手不足の時も**、時間を守って食事を提供できるようにしています。

## 栄養管理で気を付けていることはなんですか？

栄養士 バランスの良い食事を提供することはもちろんですが、ご利用者の皆様においしく食べて頂ける食事作りを心がけています。行事では飲みこみが難しい方に向けて、普通食に近づけたおやつ作りにも力を入れています。



介護食用の  
手作りおやつ

## うれしかったことは？

調理員 今日はおいしかった！全部食べたよ！と言ってもらえた時です。  
栄養士 普段食事を食べられない方も、行事食のおやつをペロリと食べられたときはうれしかったです。それから「おいしかったよ、また作ってね。」と手紙を書いてくださり、胸がいっぱいになりました。

## 苦労していることは？

調理員 厨房メンバーはキャラが濃い人が多いので毎日、刺激がいっぱいです。  
栄養士 食事を1人ひとりの好みに合わせて提供したいですが、大量調理なので難しいです…。でもできるだけ皆様の好みに合わせて提供したいと日々努力しています！



これからも  
よろしく  
お願いします！

## 利用者との繋がりを感じたことは？

調理員 養護の入所者さんと食堂と厨房のカウンター越しに会話するときです。  
栄養士 入所者様の食事の様子を見させていただく時に繋がりを感じます。



# 水明会マスコットキャラクター誕生！

**自己紹介**  
名前は **やまむらさきみずあき** といいます！  
漢字で書くと **山黛水明** だよ！  
みんなには **やまむー** って呼んでほしいな～  
身長は **120cm** だけど まだまだ成長中！  
性格は **誠実で清潔で穏やか** ってよく言われます◎  
好きな食べ物は **むらさき芋**◎  
特技は **介護仲間(介護レンジャー)を増やす** こと◎  
趣味は **山登り** と **水遊び**！  
これから **いろんな所に登場するから** みんなよろしくね◎



帽子  
三日月の山に似ているよ  
胸  
カリカリの目はニコニコ笑顔(笑顔は大事！)  
からだ  
介護はハート(心だね) 体のよさにキレイで清潔 多くの方の命の「す」になるよ

## グループ体操 デイサービス 復活！！

コロナ禍で中止になっていた、グループ体操等をソーシャルディスタンスを保ちながらではありますが、復活することができました。



体操は気持ちいい～

# スタッフ4コマ



## 大局観「第2回」 家族に何を残してあげられるだろうか

今から十数年前、当施設で一人の男性入所者がお亡くなりになった翌日のことです。

そのご家族が、告別式の遺影に使える写真はないかと訪ねて来られました。その男性を担当していた職員は、「○○さんの思い出」と表紙に書いた小さなアルバムをご家族に手渡しました。

ご家族は、遺影に使えるような写真を探し始めましたが、見つかりません。なぜなら、アルバムに写っている男性は、美味しそうに饅頭をほおぼる写真、職員と笑顔で手をつないでいる写真、ふざけて三角帽子をかぶっている写真など、どれも使えない写真ばかりだったからです。ご家族は少しの間、アルバムを眺めていましたが、やがて肩を震わせて泣き出しました。

「本当は父を施設に入れることに抵抗がありました。でもこのアルバムに写っているのはまだ元気で家に居た時の、私が知っている時の父の笑顔です。この施設に入れてよかった、職員の方々はきっと父と心を通わせてくださっていたのですね。ありがとうございます。」

担当職員もつられて一緒に泣いたそうです。

いま、介護業界は、より効果的で質の高いサービスが求められています。高技術や設備機器は日々進歩している中、でも、根底である「心の通ったサービス」はいつの時代も変わらないものがあり続けたいですね。

## 家族「母への思い」

「お母さん、私も今年定年退職を迎えました。お母さんも88歳、いろんなことがありましたね。」

母は茨城県出身で女手一つで私を育ててくれました。当時めずらしかった留学に4年も行かせてくれました。古いアルバムを整理していた際、私の3歳頃の

写真にはしり書きで「豊樹、恥ずかしがりや」と、泣けました。

コロナ禍で会えない分、色んな思いがめぐります。

職員の皆様、日々大変なことばかりですが引き続きよろしくお祈りいたします。感謝しております。

青山 豊樹

## 編集後記

本格的な夏を迎えようとしております。この時期になると熱中症や脱水症状に注意が必要です。こまめな水分、塩分摂取と十分な睡眠など注意をしなければいけません。個人的には適度に運動をしながら体力をつけていこうと思、最近ジムに通うようになりました。汗をかくことが無かったのですが、代謝も良くなったような気がします。

皆様のお手元にこの広報誌が届く頃には、暑い日が続いていると思います。体調管理に気を付けてこの夏を乗り越えられるよう頑張っていきたいと思います。(黒田 美咲)